SAMSUNG

TFT－LCDモニター 取扱説明書

SyncMaster 152N
SyncMaster 172N
SyncMaster 192N

よりよい画面を見るためには

1. 最高の画質をお楽しみいただくために コンピューターのコントロールパネルで解像度と走査率を下記のように合わせて下さい。
   TFT液晶ディスプレーは最適の解像度でない場合 画質が均等にならないことがあります。
   - ● 解像度： 15型 1024 × 768 ●垂直周波数： 60 Hz
     17型19型 1280 × 1024

2. 本製品は99.999%以上の精密度を持つ 最先端半導体の技術で製造されたTFT液晶ディスプレーパネルを使用致しております。
   しかし 時々 赤、緑、青、白等のピクセルが明るく光って見えたり、黒のピクセルが何個か見えることがありますが、これは不良製品ではありませんので 安心してご使用下さい。
   - ●参考に 本製品に適用したTFT液晶ディスプレーのピクセルは2,359,296(15型), 3,932,160(17型,19型) 個 です。

3. モニターをクリーニングする時は、乾いた柔らかい布にお水または中性洗剤を少量つけて拭いて下さい。
   液晶の表示部の場合には 力を入れないで軽くこすって下さい。強すぎる力が加わった場合、染みができることがあります。

4. 画質が満足できない場合には、Windows終了ボタンを押して出てくる画面の状態で“AUTO ADJUSTMENT”(自動調整)機能を実行させると より良い画質を現すことができます。
   自動調整した後にもノイズが発生する場合には、微細調整(FINE/COARSE)をして下さい。

5. 長時間固定された画面状態でお使いになる場合、画面に残像または染みがついているように見える症状が生じることもあります。
   なお、モニターを長い時間つけぱなして置く時には節電モードまたはスクリーンセーバーなどを動画像モードに設定してお使いになってください。

■ ご注意

- 本取扱説明書の無断複製を禁止します。
- 本取扱説明書の内容は、お客様に予告なく変更される場合があります。

■ 商標・登録商標について

- 当社のロゴと本製品名「SyncMaster」は、Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- VESA®、DPMS、DDCはVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。
- ENERGY STARの名前とロゴはU.S. Environmental Protection Agency(EPA)の登録商標です。本製品はENERGY STARの参加事業者として、ENERGY STARの省エネルギー促進のガイドラインを満たしています。
- 各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全にご使用していただくために

ご使用の前に「安全にご使用していただくために」を必ず読み、よく理解して安全にご使用ください。

本書中のマークの説明

⚠ 警告	この表示の欄は、守らなかった場合に死亡または重傷を負う可能性のある内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、守らなかった場合にけがや物的な損害を受ける可能性のある内容です。
⃠	禁止の行為を表しています。 例えば ⃠ は「分解禁止」を表します。
●	必要な行為を表しています。 例えば ❗ は「必ず行う」を表します。

⚠ 警告



電源ケーブルについて

取り扱いを誤ると電源ケーブルが破損し､火災や感電の原因となります。

- 電源ケーブルを加工する、無理にねじ曲げる、束ねて結ぶ、引っ張る、重いものを上に載せるなどの行為をしない。
- 濡れた手で電源プラグを触らない。
- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜く。
- 電源ケーブルの表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電源ケーブルに熱機器を近づけない。



取り扱いについてのご注意

水や異物などを入れない

火災や感電の原因となります。

- 風呂場や水辺、雨天時の野外など、本製品に水がかかるような場所では使用しない。
- 本製品の通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだりしない。
- 本製品に水や異物などが入るのを防ぐため、本製品の上に水の入った容器や植木鉢、化粧品、薬、小さな金属類（安全ピン、ヘアピンなど）を置かない。



分解しない

電気ショートや感電の原因になります。

- 内部には電圧の高い部分があるので、キャビネットを開けて分解しない。
- お客様ご自身で修理、点検や改造をしない。



異常がある場合は

次の場合は、直ちに電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜いてください。その後「お客様ご相談ダイヤル」に修理をご依頼ください。そのまま使いつづけると、火災や感電、けがの原因となります。

- 異常な音がする、変なにおいがする、煙が出ている。
- 電源ケーブルが傷ついた（芯線の露出、断線など）。
- 本製品に水をこぼした、または内部に異物が入った。
- 本製品を落とした、またはキャビネットを破損した。



注 意



設置場所について

次のような場所には置かないでください。機器の落下によるけがや故障、または内部温度の上昇による発火やけが、感電などの原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところ。
- 湿気やほこりの多いところ。水場に近いところ。
- 暖房機器のそばなど、高温になるところ。
- 直射日光のあたるところ。
- 風通しの悪い狭いところ。
- 磁石やスピーカーなどの磁力を発生する機器が近くにあるところ。



設置のしかたについて

次のような置きかたをしないでください。機器の故障、または内部温度の上昇による発火やけが、感電などの原因になることがあります。

- 通風孔をふさいでしまい、内部の温度が上昇してしまうような狭いところに置く。
- 仰向けや横倒しに置く。
- じゅうたんの上や布団のような柔らかいものの上に置く。



液晶画面について

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

- 液晶画面を強く押したり、硬いもので触ったりしない。
- 液晶画面に衝撃を与えない。



電源プラグをコンセントから抜く

次の場合は、火災や感電など思わぬ事故を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜きます。

- お手入れをする場合。
- 本製品を移動させる場合。
- 旅行などでしばらく使わない場合。



接続するときは

次の点にご注意ください。けがや感電の原因となることがあります。

- 接続するときは電源を切り、取扱説明書に従って正しく接続する。
- 外部オーディオ機器や市販のケーブルを使用する場合は、接続する前にこれらの取扱説明書も読む。



移動するときは

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

- 電源ケーブルをコンセントから抜き、接続コードを取り外す。



お手入れするときは

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

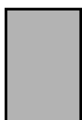
- 液晶の表面を清掃するときは、まず電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布で乾拭きする。
- キャビネットを清掃するときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布などで乾拭きする。汚れがひどい場合は、布をいったん中性洗剤を薄めた水に浸し、かたく絞ってから拭き取る。その後、再度乾いた布などで乾拭きする。
- 誤って本製品に水がかかってしまった場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布で水分を拭き取る。その後、十分に乾かしてから、電源プラグをコンセントに差し込む。

長期間安心ご使用していただくために、年に１回程度の清掃を「お客様ご相談ダイヤル」にご依頼ください。

準 備

■ 同梱物の確認

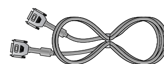
このたびは、当社液晶モニター**(152N/172N/192N)**をお買い求めいただきありがとうございます。お使いいただく前に、以下の付属品が揃っているかご確認ください。万一不足しているものがあった場合は、おそれいりますが、44ページの「お客様ご相談ダイヤル」にご連絡ください。



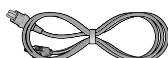
取扱説明書（本書）



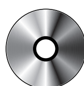
液晶モニター
(152N/172N/192N)



ミニD-Sub 15ピン
信号ケーブル



電源ケーブル



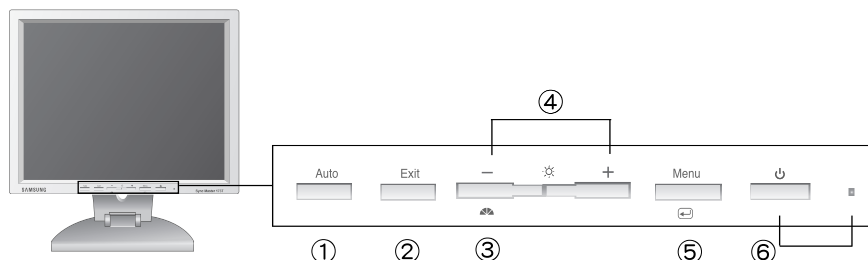
カラーユーティリティー
＆インストールドライバ



保証書
（日本国内においてのみ有効となります。）

■ 各部の名称とはたらき

フロントパネル



① Auto(オート)

■ 受信したビデオ信号に応じてモニターが自動調整されます。
■ 粗調整、微調整、位置が自動的に調整されます。

② Exit(終了)

■ OSD(P. 21「OSDについて」参照)を終了します。

③ (MagicBrightボタン)

■ MagicBright を調整するときに使用します。

④ −,+/

■ OSD内の強調表示を左右に移動します。
■ 選択した機能の数値を変更します。
■ OSDが画面にないときは、"+"または"−"ボタンを押して明るさを調整します。

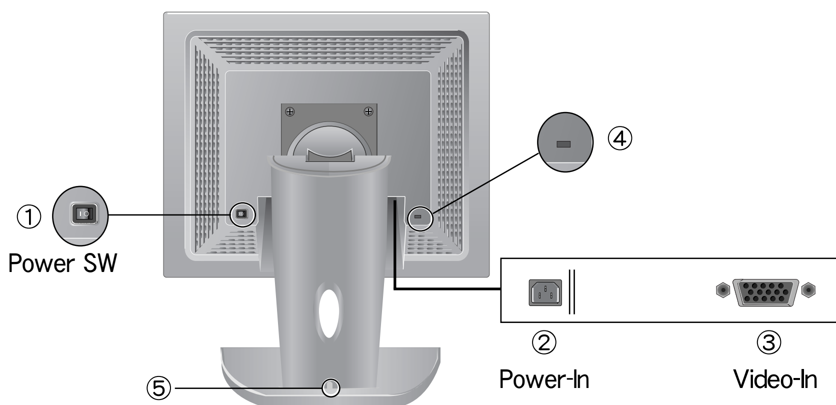
⑤ Menu(メニュー)

■ OSD(P. 21「OSDについて」参照)を開きます。

⑥ Power(電源)/電源ランプ

■ 液晶モニターの電源をオン/オフします。
■ 液晶モニターの状態を示します。
- 緑色点灯：通常の状態です。
- 緑色点滅：節電モードになっている、または信号ケーブルがはずれています。

背面



① メカニカルスイッチ(Power SW)

■ メイン電源を遮断します。
■ メイン電源スイッチを"O"にすると、消費電力がゼロになります。

② 電源端子(Power-In)

■電源ケーブルを接続します。

③ Analog(アナログ)信号端子(Video-In)

■ ミニD-Sub15Pin信号ケーブルを接続します。

④ ケンジントン(Kensington)保護スロット

■ 盗難防止などの保護ができます。(ロック器具は含まれていません)。

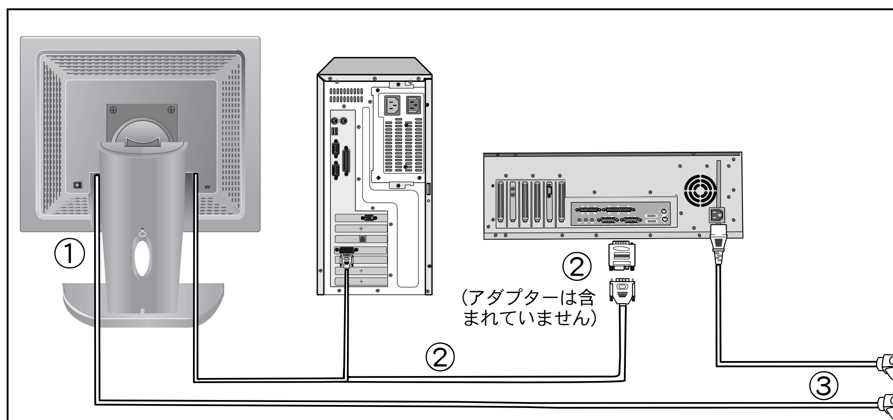
⑤ スタンド固定ロック

■ スタンド台座部の折りたたみ機構をロック/解除します。

注 意・ ロックを解除してスタンドをひらく時は指などを挟むことがありますので、十分にご注意下さい。

■ セットアップ

液晶モニターのセットアップ



① 電源ケーブルをモニターの背面にある電源端子に接続する。

② Analog(アナログ)信号ケーブル(ミニD-Sub15ピン信号ケーブル)

■ 信号ケーブルをコンピュータのビデオ端子(ビデオボード、ビデオカード、またはグラフィックカード)に接続します。
G3以前マックのコンピュータをお使いの場合は、マックのアダプターに接続します。そしてアダプターのピンを設定します(アダプターは含まれていません)。

■ コンピューターにつないだ信号ケーブルをモニターのD-SUBコネクターに接続します。

■ IBM互換コンピュータにはアダプターが必要ありません。

③ コンピューターと液晶モニターの電源を入れる。
画面が表示されたら適切に設定されたことになります。

④ フロントパネルの**Auto**ボタンを押し、画面の自動調整を行う。

注 意・画面が映り、モニタードライバーの選択メッセージが表示されたら、システム内にあるドライバーを検索してください。本製品に最適のドライバーがない場合は、付属のCD-ROMを使ってコンピューターにインストールしてください。ドライバーのインストール方法については、CD-ROMのパッケージをご覧ください。

■モニタードライバのインストール

OSの誘導に従い、このモニターに含まれているCD-ROMを差し込みます。
ドライバのインストールが下記とは違う場合、ご利用のOSに伴い設定してください。

【WindowsXP】

コンピュータの管理者のアカウントでログインして下さい。

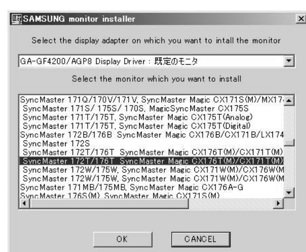
（1）自動設置

1. 付属されているCD-ROM(SyncMaster Monitor) をCD-ROMドライブに挿入して下さい。



図①-1

2. 図①-1の画面が表示されます。
「Windows　Driver」をクリックして下さい。
※　表示されない場合は、「マイコンピュータ」-「CDドライブ」をダブルクリックしCD-ROMにある 「Setup.exe」をダブルクリックして下さい。



図①-2

3. 図①-2の画面が表示されます。モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
※　モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセンターへご相談下さい。

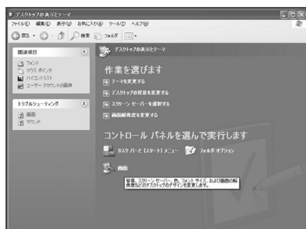


図①-3

4. 図①-3の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。

（2）手動設置

1. 付属されているCD-ROMをCD-ROM ドライブに挿入して下さい。



図②-1

2. [スタート]-[コントロールパネル]-[デスクトップテーマ]アイコンをクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。(図②-1)



図②-2

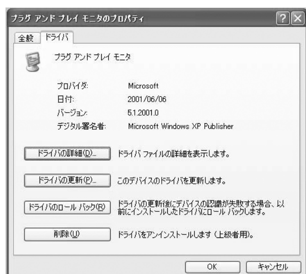
3. 図②-2 の画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細設定]ボタンをクリックして下さい。



図②-3

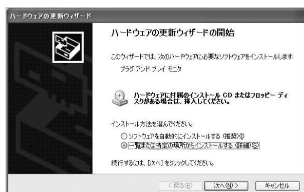
4. 図②-3の画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。

※ 環境によっては表示される図とは若干異なります。



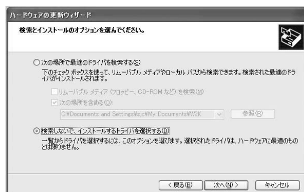
図②-4

5. 図②-4画面が表示されます。[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。



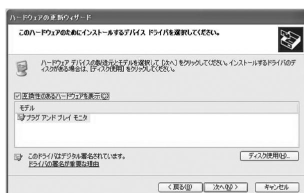
図②-5

6. 図②-5[ハードウェアの更新ウィザード]画面が表示されます。[一覧または特定の場所から・・]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。



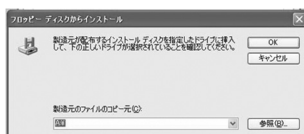
図②-6

7. 図②-6画面が表示されます。[検索しないで、インストールするドライバ・・・・]
を選択し次へボタンをクリックして下さい。



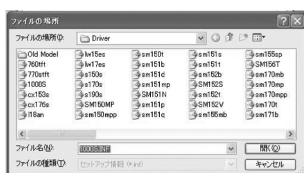
図②-7

8. 図②-7画面が表示されます。[ディスク使用] ボタンをクリックして下さい。



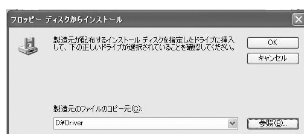
図②-8

9．図②-8画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックして下さい。



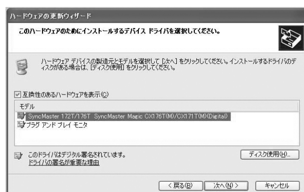
図②-9

10. 図②-9画面が表示されます。[ファイルの場所]を[CD-ROMドライブ (Samsung)]－[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。



図②-10

11. 図②-10画面に戻ります。「製造元のファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ名）¥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図②-11

12. 図②-11画面に戻ります。[モデル欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図②-12

13. 図②-12画面が表示されます。完了ボタをクリックして下さい
以上で設定は終了です。

【Windows2000】

コンピュータの管理者のアカウントでログインして下さい。

(1) 自動設置

1. 付属されているCD-ROM（SyncMaster Monitor）をCD-ROMドライブに挿入して下さい。



図③-1

2. 図③-1の画面が表示されますので、「Windows Driver」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、[マイコンピュータ]-[CDドライブ]をダブルクリックしCD-ROMにある[Setup.exe]をダブルクリックして下さい。



図③-2

3. 図③-2の画面が表示されます。モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

※ モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセンターへご相談下さい。



図③-3

4.　図③-3画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。

（2）手動設置

1.　付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。



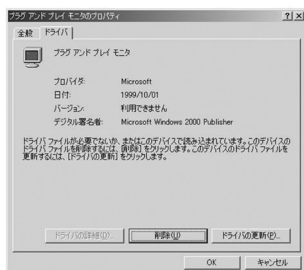
図④-1

2.　[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。（図④-1）



図④-2

3.　図④-2 画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。



図④-3

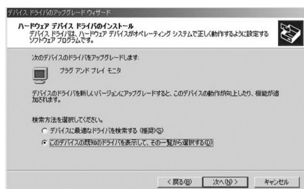
4.　図④-3画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。

※　図④-3画面は、お客様の環境によっては多少異なります。



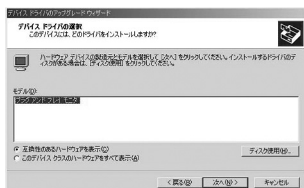
図④-4

5. 図④-4が表示されます。[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。



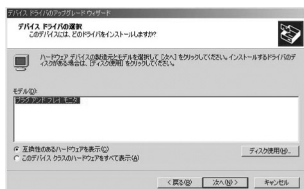
図④-5

6. 図④-5「デバイス　ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。



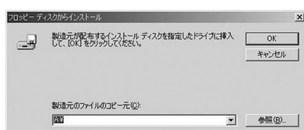
図④-6

7. 図④-6画面が表示されます。「このデバイスの既知のドライバを表示して、・・・」を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。



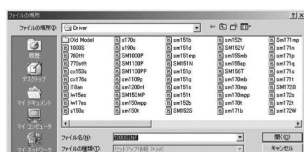
図④- 7

8. 図④-7画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。



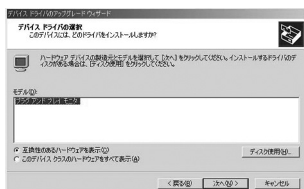
図④-8

9. 図④-8画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックして下さい。



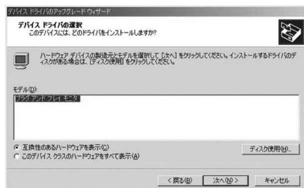
図④-9

10. 図④-9画面が表示されます。[ファイルの場所]を[CD-ROMドライブ（Samsung)]－[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。



図④-10

11. 図④-10画面に戻ります。「製造元のファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ名）¥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図④-11

12. 図④-11画面に戻ります。「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図④-12

13. 図④-12画面が表示されます。表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図④-13

14. 図④-13画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

【WindowsMe】

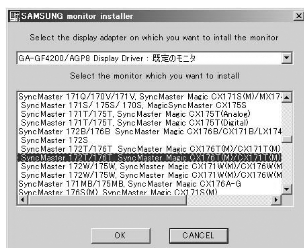
（1）自動設置

1. 付属されているCD-ROM（SyncMaster Monitor）をCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. 図⑤-1の画面が表示されますので、「Windows Driver」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、[マイコンピュータ]-[CDドライブ]をダブルクリックしCD-ROMにある[Setup.exe]をダブルクリックして下さい。



図⑤-1



図⑤-2

3. 図⑤-2画面が表示されます。モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

※ モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセンターへご相談下さい。



図⑤-3

4. 図⑤-3画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

（2）手動設置

1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。


図⑥-1

2. [スタート]-設定-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。（図⑥-1）



図⑥-2

3. 図⑥-2 [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。



図⑥- 3

4. 図⑥-3画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。

※ 図⑥-3画面は、お客様の環境によっては多少異なります。



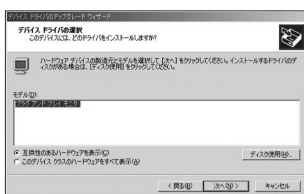
図⑥-4

5. 図⑥-4ハードウェアの更新ウィザード]画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し [次へ]ボタンをクリックして下さい。



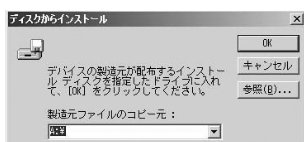
図⑥-5

6. 図⑥-5画面が表示されます。「特定の場所にあるすべてのドライバ・・」を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。



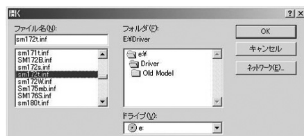
図⑥-6

7. 図⑥-6画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。



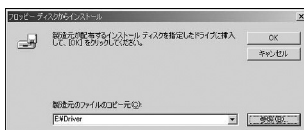
図⑥-7

8. 図⑥-7画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-8

9. 図⑥-8画面が表示されます。「ドライブ（V）」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ（F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-9

10. 図⑥-9画面に戻ります。「製造元ファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ）¥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-10

11. 図⑥-10画面に戻ります。「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-11

12. 図⑥-11画面が表示されます。デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-12

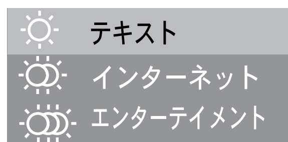
13. 図⑥-12画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

調整/設定

MagicBright

この機能は、明るさのレベルが高いモニターにのみ使用が可能です。

MagicBrightは、従来の製品と比べると2倍の明るさと鮮明な画質を可能にします。この機能はテキストやインターネットまたはマルチメディアアニメーションを見る際、多様なユーザーのニーズを満たす最適なディスプレイの明るさと解像度を提供します。モニターの前面部分にあるMagicBrightコントロールボタンを押して、3種類のモードを自由に選択することができます。



1 MagicBrightボタンを押してください。

2 MagicBrightボタンをもう一度押した後モードを選択してください。

テキスト：従来のモニターと同様でテキスト関連の作業をするのに最適な一般的な明るさを提供します。

インターネット: テキストを読むのに適しているだけでなく、インターネットを見る（テキストと画像）のに最適な明るさを提供します。

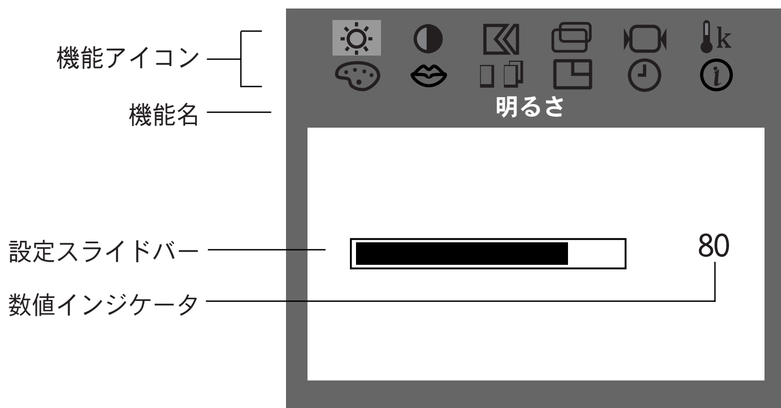
エンターテイメント: 動画を視聴するのに最適な最大の明るさを提供します。（アニメーション、DVD、またはオンラインゲーム）

注意 ・MagicBrightモード（テキスト、インターネット、エンターテイメント）のうち１つを選択した後でも、一般的な画面設定を調整することができます。（例：コントラスト、カラー、画面歪調整等）

調整/設定

■ OSDについて

OSD(オンスクリーンディスプレイ)とは、液晶モニターを調整/設定するための画面です。フロントパネルで操作ができます。



■ OSDの操作のしかた

1 [Menu]を押す。OSDが表示されます。

2 [+][−]でアイコンを選択する。選択されているアイコンが強調表示されます。

3 再度[Menu]を押す。選択されたアイコンが決定され、サブメニュー画面が表示されます。

4 [+][−]で各機能のサブメニューの項目を選択する。

5 [Menu]を押して、サブメニューで選択した項目の調整/設定をする。

注意 ・調整/設定は[Menu]を押すことで決定しますが、機能によっては[Menu]を押さずに手順6へ進みます。

6 OSDを画面上から消す場合は、 Exit を押す。

注意 ・機能によっては、機能メニュー内にサブメニューがあります。サブメニューからOSDを消すときなど表示状態によって、 Exit を押す回数が変わります。

注意 ・OSDから各機能の設定を変更して約５秒以上 Menu を押さないと、自動的に変更した内容が保存されます。（OSDが自動的に画面から消えます）。

・OSDが画面に表示されてないときに Menu を５秒押し続けると、設定内容を変更できないように固定することができます。ただし、明るさ(Brightness)、コントラスト(Contrast)変更は可能です。

再度 Menu を５秒以上押し続けると固定を解除できます。固定されたときはOSDの機能アイコンの中に 明るさ(Brightness)とコントラスト(Contrast)とインフォメーションを除いたすべてOSDメニュー画面の下に“ロック！”というメッセージが表示されます。

■ 各調整/設定について

各調整/設定の操作説明は、フロントパネルに対応しています。カッコで囲まれた操作説明は、フロントパネルを使った別の操作方法を示しています。

注意
・2時間以上電源を切っていた場合は、電源を入れた20分後から調整を行ってください。
・本説明書で例示している絵は製品のモデルによって異なる場合もあります。

操作の見かた

Menu マーク	：メニューボタンを押します。
アイコンマーク	：OSD内に表示されます。フロントパネルの[+][ー]で選択し、メニューボタンを押すことで決定します。
□ マーク	：選択したアイコンの設定バーに表示される選択項目(サブメニュー)です。再度メニューボタンを押した後[+][ー]で選択し、メニューボタンを押すことで決定します（機能によってはメニューボタンを押さずに、Exitボタンを押してOSD画面を消すと決定します)。

■ 液晶モニターの調整/設定

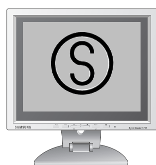
画像の調整を自動で行う

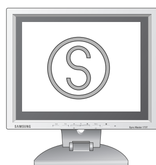
操作 Auto

注意 ・自動調整が自動的に画像調整を設定しても、ビデオボードの性能によって最適化されない場合があります。自動調整を使用した後、OSDを使用し画像を再設定してください。

画像を明るくする(暗くする)

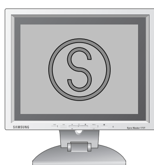
操作 Menu ➡ ☼

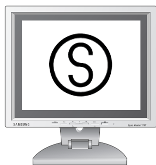




画像の輪郭をはっきりさせる

操作 Menu ➡ ◑





画像の調整

画像のノイズを取り除く

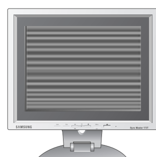
操作 Menu ➡ [icon] ➡ 微調整/粗調整

注意 微調整が正しく調整できないときは、最初に粗調整を行い、その後 微調整を行ってください。

[icon] 粗調整を行うと、画像の横幅が変更されることがあります。その場合は、[icon] [icon] を使用して画像を中央に移動させてください。(つぎの「画像を横方向に移動する」参照)。



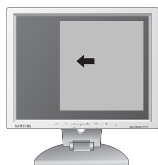
粗調整が悪い画面

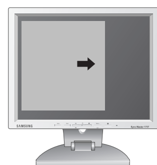


微調整が悪い画面

画像を横方向に移動する

操作 Menu ➡ [icon] ➡ - [icon] [icon] +

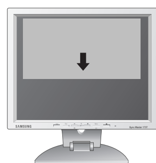


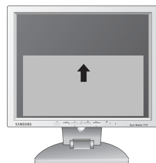


画像を縦方向に移動する

操作 Menu ➡ [icon] ➡ [icon] +

[icon] -





画面設定を工場出荷時の状態に戻す

操作 Menu ➡ ➡ ジオメトリーリセット

注意 ・画面領域のH-位置とV-位置を再設定します。

画面の色を工場出荷時の状態に戻す

操作 Menu ➡ ➡ カラーリセット

注意 ・明るさ、コントラスト、カラーコントロール機能を再設定します。

画面の色をお客様の好みに調整する

操作 Menu ➡ k ➡ ユーザー調整

注意 ・ カラーコントロールで調整した色に設定します。

画面の色を赤みがかった白色にする

操作 Menu ➡ k ➡ 赤色系

画面の色を青みがかった白色にする

操作 Menu ➡ k ➡ 青色系

ディスプレイ領域の赤、緑、青の彩度を調整する

操作 Menu ➡ ➡ R / G / B

R：赤色を増加、減少します。

G：緑色を増加、減少します。

B：青色を増加、減少します。

OSDの設定

OSDの表示言語を変える

操作 Menu ➡

注意 ・言語は ［ English(英語), 日本語 ］から選択します。

OSDの背景を半透明にする

操作 Menu ➡ ➡ ハーフトーン

OSDの表示位置を変える

操作 Menu ➡ ➡ H-ポジション／V-ポジション

注意 ・H-ポジション ー OSDの表示位置を横軸方向に移動する

V-ポジション ー OSDの表示位置を縦軸方向に移動する

OSDの表示時間を変える

操作 Menu ➡

[5/10/20/50/200]秒

■ インフォメーション

現在のビデオ信号の情報を表示する

操作 Menu ➡ ⓘ ➡

例）

60kHz 75Hz PP	周波数および同期極性
1024X768	解像度

付録

■ 節電機能(Power Saver)

本製品は「Power Saver]（パワーセーバー）と呼ばれる消費電力を管理する機能を搭載しており、コンピューターの電源設定を節電モードにすることで使用できます。長時間操作をしない状態が続くと自動的に節電機能が働きます。本機能はコンピューターが「電源オン」、「節電モード」、「パワースイッチオフ」のモードのときに有効となります。「Power Saver」（パワーセーバー）はコンピューターにインストールされているVESA®ビデオカードのDPMS(Display Power Managerial Signaling)機能が働くと節電モードになります。この機能を設定するには、コンピューターにインストールされているソフトウェアを使用してください。詳細については以下の表１をご覧ください。

表1. 節電モード

状態	通常動作	節電モード (EPA/ENERGY2000)	パワーボタンオフ	パワースイッチオフ
電源ランプ	緑	緑点滅	黒	黒
消費電力	**152N :** 30W 最大 **172N :** 42W 最大 **192N :** 42W 最大	2W以下	1W以下	0W

注意・節電モード中にコンピューターのマウスを動かしたり、キーボードのキーを押したりすると、節電モードからノーマルモードに切り換わります。
本機はEPA ENERGY STAR®、NUTEKとENERGY2000に対応しています。
節電のため、長時間使用しないときは液晶モニターの電源をオフにしてください。

■ 画面モード

リストは、製造時に最適化されたスクリーンイメージです。

表2. プリセットタイミングモード（152N/172N/192N)

モード	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
VGA	640X350	31.469	70.086	25.175	+/−
	640X480	31.469	59.940	25.175	−/−
	720X400	31.469	70.087	28.322	−/+
	640X480	37.500	75.000	31.500	−/−
	640X480	37.861	72.809	31.500	−/−
SVGA	800X600	35.156	56.250	36.000	+,−/+,−
	800X600	37.879	60.317	40.000	+/+
	800X600	46.875	75.000	49.500	+/+
	800X600	48.077	72.188	50.000	+/+
XGA	1024X768	48.363	60.004	65.000	−/−
	1024X768	56.476	70.069	75.000	−/−
	1024X768	60.023	75.029	78.750	+/+
SXGA (172N/192N のみ)	1280X1024	63.981	60.020	108.00	+/+
	1280X1024	79.976	75.025	135.00	+/+
MAC	640X480	35.000	66.667	30.240	−/−
	832X624	49.726	74.551	57.284	−/−
SUN (172N/192N のみ)	1280X1024	81.129	76.106	135.00	−/−

VCCIについて

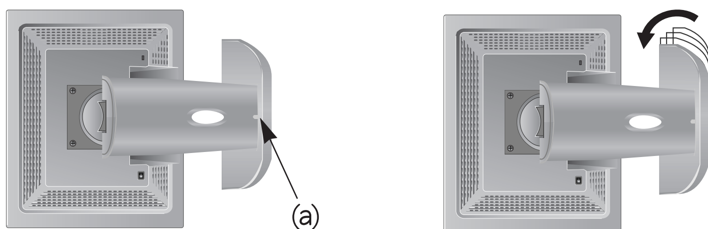
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

■ アームを取り付けるには

アームタイプのスタンドを取り付けることによって、空間を有効に利用しながらお好きな位置で液晶モニターを使用することができます。VESA® 規格アームの使用をご希望の場合は、44ページの「お客様ご相談ダイヤル」にお問い合わせください。

収納可能スタンドを収納または取り除きます

図(①)のようにドライバーなどを使ってⓐ部分を押しながら矢印で示した方向にスタンドを押すと収納可能スタンドを折りたたむことができます。



図①

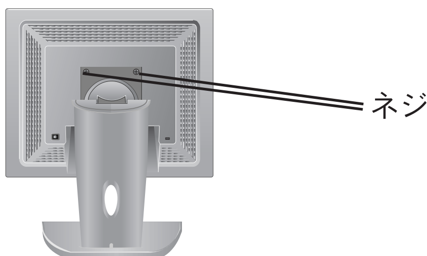
スタンドを取り除く

1 モニターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。

2 安定した場所に画面を守るためのクッションまたはやわらかい布などを敷き、図(②)のように画面を下にして液晶モニターを置く。

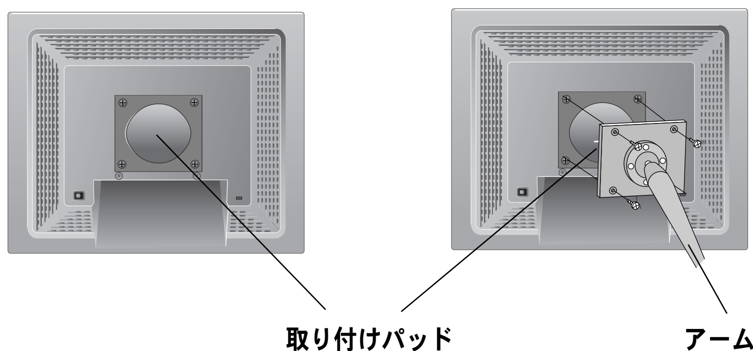
3 上部二箇所のネジを外した後、下部分のツメが埋め込まれている部分とＬＣＤモニター本体とを切り離します。(下部の２箇所のネジはネジ止めされておりません)。

注意 ・アームの取り付け及び壁掛けにつきましては、お客様の責任において行ってください。万一事故が発生した場合でも、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。



図②

VESA® 規格のアームを取り付ける



1. アームの接続部分を、液晶モニター背面の取り付けパッドに合わせる。
2. アームに同梱されている４本のネジで、液晶モニターとアームの接続部分をしっかり固定する。

困ったときは

表3. 画像関連

症状	対処	参照先
画面に何も表示されず、電源ランプが消えている	■ 電源ケーブルが接続され、液晶モニターの電源がオンになっているのを確認してください。 ■ モニター背面のメカニカルスイッチがオンになっているか確認してください。	セットアップ P.9
「接続を確認してください。」のメッセージが表示される。	■ 信号ケーブルがコンピューターまたはモニターに接続されているかを確認してください。 ■ コンピューターまたはモニターの電源がオンになっているかを確認してください	セットアップ P.9
「無効な入力信号です」のメッセージが表示される。	■ 最大解像度とビデオアダプターの周波数を確認してください。 ■ 現在の数値を、画面モードのタイミングチャートにある数値と比較してください。	画面モード P.29
画像が明るすぎる、または暗すぎる	■明るさ(Brightness)とコントラスト(Contrast)を調整してください。	画像を明るくする(暗くする) P.24 画像の輪郭をはっきりさせる P.24
水平方向にノイズが発生する	■ 微調整をしてください。	微調整 P.25
垂直方向にノイズが発生する	■ 粗調整を最初に調整し、その後微調整をしてください。	粗調整 P.25 微調整 P.25
画面に何も表示されず、電源ランプが緑色に点灯、または 1 秒毎に 電源ランプが点滅する。	■ 液晶モニターの節電機能(Power Saver)が作動しています。 ■ コンピューターのマウスを動かすか、キーボードのどれか 1つキーを押してください。	節電機能(Power Saver) P.28

表3. 画像関連（続き）

症状	対処	参照先
画像が安定せずにゆれて見える	■ コンピューターかビデオボードの解像度と周波数が、液晶モニターの有効モードに設定されているかを確認してください。 ■ 設定が正しくない場合は、コンピューターの画面設定をし直してください。	画面モード P.29 ビデオドライバーのインストールについて P.10
	注意 次の周波数の範囲内でマルチスキャン・ディスプレイ機能をサポートしています。	
	■ 水平周波数 30 kHz ~ 61 kHz **(152N)** 30 kHz ~ 81 kHz **(172N/192N)** ■ 垂直周波数 56 Hz ~ 75 Hz ■ 最大リフレッシュ率： 1024X768/75Hz **(152N)** 1280X1024/75Hz **(172N/192N)**	
画面の中央に画像が来ない	■ 水平位置と垂直位置を確認してください。	画像を横方向に移動する P.25 画像を縦方向に移動する P.25
OSDから 機能を 調整／設定できません	■ OSDが 固定されて いるかを 確認して Menu ボタンを 5秒以上 押し続けて 固定を 解除してください。	OSDの操作のしかた P.21
モニタードライバーソフトウェアが必要なとき	■ ドライバーを次のホームページからダウンロードしてください。	http://www.samsung electronics.com

仕様

表4. 技術と環境仕様

		152N	172N	192N
パネル	サイズ 画面サイズ タイプ ピクセルピッチ 視野角度	15型 対角線 304.1 (H) x 228.1 (V) mm a-si TFTアクティブマトリクス 0.297(H) x 0.297(V)mm 150°/120°(水平/垂直)	17型 対角線 337.9 (H) x 270.3 (V) mm a-si TFTアクティブマトリクス 0.264(H) x 0.264(V)mm 150°/120°(水平/垂直)	19型 対角線 376.3 (H) x 301.0 (V) mm a-si TFTアクティブマトリクス 0.294(H) x 0.294(V) mm 170° /170°(水平/垂直)
*周波数	水平走査 垂直走査 最大表示色	30 ～ 61 kHz 56 ～ 75 Hz 約1,619万色	30 ～ 81 kHz 56 ～ 75 Hz 約1,619万色	30 ～ 81 kHz 56 ～ 75 Hz 約1,677万色
画面解像度	推奨モード 最大モード	1024 x 768 / 60Hz 1024 x 768 / 75Hz	1280 x 1024 / 60Hz 1280 x 1024 / 75Hz	
入力信号	入力同期 ビデオ信号		セパレート、TTL、 正/負極性 コンポジット、TTL、 正/負極性 0.7 Vp-p / 75Ω	
最大映像帯域幅		80MHz	140MHz	135MHz
電源	入力		90~264VAC, 50/60Hz ±3Hz	
消費電力	最大 節電モード	30 W 2 W以下	42 W 2 W以下	42 W 2 W以下
寸法/重量 (W/H/D)	液晶モニター本体 スタンド使用時	339.8 x 266.3 x 55.0mm 339.8 x 342.5 x 152.0mm /3.2kg	368.2 x 310.1 x 58.8mm 368.2 x 394.3 x 177.0mm /4.7kg	416.3 x 342.0 x 57.9mm 416.3 x 411.7 x 207.0mm /5.95kg
	VESAマウントインターフェイス	75X75mm (アームタイプスタンド)	100X100mm (アームタイプスタンド)	
環境条件	動作温度範囲 動作湿度範囲 保管温度範囲 保管湿度範囲		10℃～40℃ 10%～80% 非凝縮 －20℃～45℃ 5%～95% 非凝縮	

* 画面モードを参照: 29ページ

■ピン配列

表5. ミニD-sub 15ピンコネクター

ピン	セパレート	コンポジット	シンクオングリーン
1	赤	赤	赤
2	緑	緑	緑+コンポジットシンク
3	青	青	青
4	グラウンド	グラウンド	グラウンド
5	グラウンド(DDC リターン)	グラウンド(DDC リターン)	グラウンド(DDC リターン)
6	赤グラウンド	赤グラウンド	赤グラウンド
7	緑グラウンド	緑グラウンド	緑グラウンド
8	青グラウンド	青グラウンド	青グラウンド
9	接続なし	接続なし	未使用
10	グラウンドシンク セルフテスト	グラウンドシンク セルフテスト	グラウンドシンク セルフテスト
11	グラウンド	グラウンド	グラウンド
12	DDC_SDA	DDC_SDA	DDC_SDA
13	水平同期	コンポジットシンク	未使用
14	垂直同期	未使用	未使用
15	DDC_SCL	DDC_SCL	DDC_SCL

Natural Color

Natural Color取扱説明書

NATURAL COLORソフトウェアでモニターの正確なカラープロファイルを作成することにより、モニター表示とプリンタ出力時の正確なカラーマッチング並びに、マルチモニター環境でのカラーマッチングを可能にします。詳しい使用方法は、以下をご参照下さい。

動作環境 ： Windows95®/98/Me/2000/XP
i386以上、2MB以上の空き領域、4MB RAM

目次

1.インストール方法

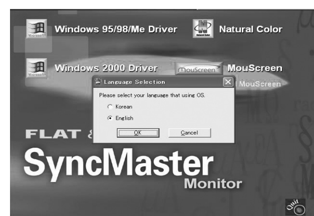
下記にNatural Colorのインストール方法についてご案内致します.

注意　Natural Colorをインストール前に、起動中の他アプリケーションは終了させて下さい。



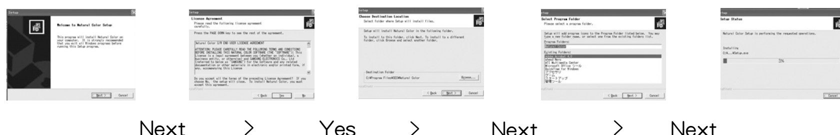
⑴ CD-ROMドライブにNatural ColorインストールCDを挿入し起動させ、**Natural color**をクリックしてください。

ここをクリック

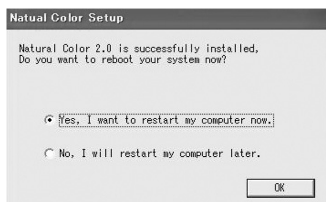


⑵ クリックすると、表示言語の選択画面が表示されますので英語(English)、韓国語(Korean)のどちらかを選択し**OK**をクリックして下さい。
※韓国語については、韓国語フォントファイルが必要です。

次項目以降は下記の通りにして下さい。



Next　＞　Yes　＞　Next　＞　Next



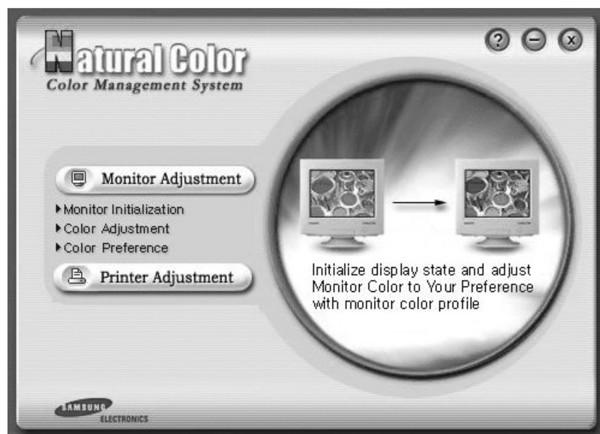
⑶ インストール終了後、Windows®再起動のメッセ ージが表示されますので、**OK**をクリックして再起動させてインストール終了です。

注意　再起動させる際には、他アプリケーションを起動させている場合には終了させてから再起動してください。

2.モニター調整方法

インストール後、デスクトップ上にNatural Colorのアイコンが表示されますのでクリックして頂くと下記メニュー画面が開きます。
以下に各機能について、簡単にご案内致します。

Natural Colorメニュー



(1) 機能説明

1. Monitor Adjustment

▶ **Monitor Initialization**

この調整機能では、ご使用のモニターの使用環境等を測定し
モニターの初期設定を行います。

▶ **Color Adjustment**

ここでは、赤、緑、青の三原色についてのガンマ値を測定し
カラープロファイルを作成します。

▶ **Color Preference**

ここでは、色々な画面モードに応じた調整モードを選択できます。
また、手動ガンマ設定モードでお好みの画面設定ができます。

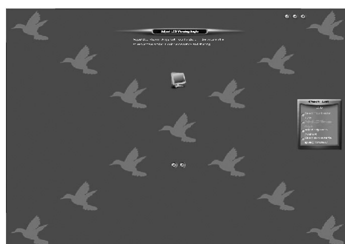
**※本アプリケーションを使用して正確な調整を行う場合には、
電源投入後20分以上動作後に行ってください。**

(2) ▶ Monitor Initialization調整方法



Natural Colorメニューより
▶ Monitor Initializationをクリックすると
左記の画面になります。

ここではLCDを選択して ▶ をクリックして
次の画面に進んでください。



モニター画面が自分の正面を向くよう
画面位置・角度を調整してください。



コントラスト調整値を最小設定してから
画面下の外側の白枠と中の色が同じになる
ようコントラストを調整して下さい。
調整できたら、▶をクリックして次に進んで
ください。



モニターを使用している場所の照明、明る
さを選択して下さい。
選択後、OKをクリックして下さい。

- **Incandescent** = 室内照明が電球色
- **Fluorescent** = 室内照明が蛍光灯色
- **daylight** = 照明なしで日光のみ

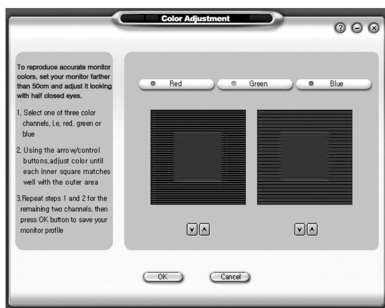


以上の設定状態をファイルで保存します。
お好きなファイル名をつけて保存してください。

以上で、モニター初期設定は終了です。

(3) ▶Color Adjustment調整方法(カラープロファイル作成)

ここでは、現在のモニターの状態を測定し、正確なカラープロファイルを作成します。
前項(Monitor Initialization)でモニターの明るさについてキャリブレーションを実行致しましたが、ここでは、カラーキャリブレーションを実行し正確なプロファイルを作成します。



機能説明

表示されている映像の内側の正方形がストライプの背景に溶け込むポイントを▼ ▲のボタンで調整します。

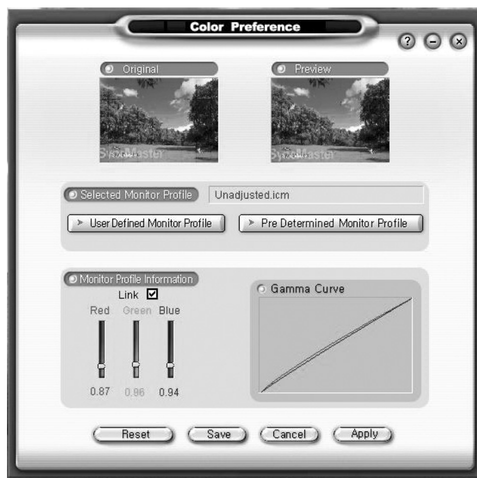
この際のポイントとして、画面と目の距離は約50cm離してください。
また、少し目を細めて見てください。

同様の調整をRed、Green、Blueでそれぞれ行ってください。

終了後、OKボタンをクリックするとファイル保存の窓が開きますので前項目(Monitor Initialization)で作成したプロファイルに上書き保存してください。

(4)▶Color Preference機能説明

ユーザープロファイルデータの選択（User Defined Monitor Profile)並びにPre Defined Monitor Profileでは、予め記憶された画面設定が選択できますのでご覧になる画面にあわせてお好みに選択してお楽しみください。



機能説明

User Defined Monitor Profile

ユーザー自身が作成したカラープロファイルを選択します。

Pre Defined Monitor Profile

11種のカラープロファイルからお好みの設定を選択できます。

Monitor Profile Information

赤、緑、青の各バーを上下させることにより、ガンマ値を変化させることができます。

Linkにチェックマークが入った設定では3色がリンクして設定を行います。
Linkのチェックを外すと各色それぞれに設定することができます。

Reset

この画面で調整した設定を元に戻します。

Save

調整した状態を保存します。Saveボタンをクリックすると、ファイル保存画面になりますので、ファイル名をつけて保存してください。

Cancel

この機能を終了します。

Apply

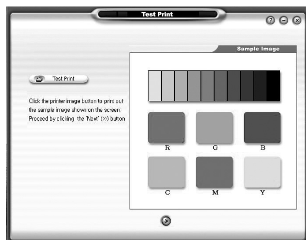
設定が適用されます。設定変更の確認メッセージが表示されますので15秒以内で決定してください。

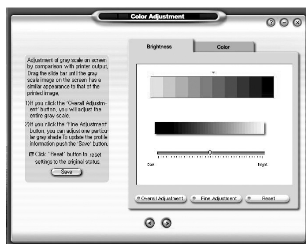
3. プリンターカラー調整方法(Printer Adjustment)

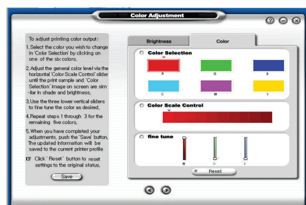
ここでは、モニターで表示された画像とカラープリンターの色を合わせて
出力させるプログラムです。
下記Natural ColorメニューよりPrinter Adjustmentを選択して調整を実行
してください。

Natural Colorメニュー









(1) 機能・操作説明

▶ Test Print

画面上のイメージ画像をTest Printします。

① Test Printボタンをクリックして画面上のイメージ画像をプリントアウトしてください。

▶ Color Adjustment

1) Brightness Adjustment

Test Printで出力したグレースケールイメージと画面上のグレースケールイメージの明るさを合わせます。

① まず最初にOverall AdjustmentにてTest printでプリントアウトしたイメージのうちグレースケール部分についてプリントアウトと比較してだいたいの明るさを合わせます。

② 次にFine Adjustmentで10段階の各段階ごとに明るさの調整を行ってください。

2) Color Adjustment

Color Adjustmentタグをクリックしてカラーの調整方法をご案内します。ここでは、Test print の6色のカラー部分について画面表示の色とプリントアウトの色を合わせて行きます。

① 6色のうち1色を選んで、最初にColor Scale Controlでそのカラーに一番近い色合いを選択して下さい。

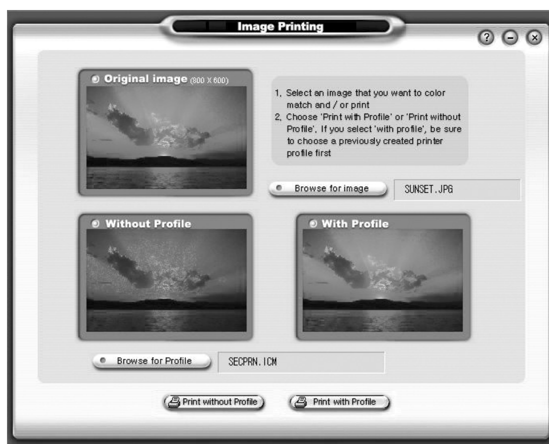
② 次にFine Tuneを選択し、R,G,B各色のスライドバーを調整し色合いを合わせてください。
各6色について同様の調整を実施して下さい。

③ 調整後Test Printを何度か実行してプリントアウトの色と画像の色合わをしてください。

3) Save

色合いが合いましたらSaveボタンをクリックしてお好みのファイルネームを付けて保存して下さい。

▶ Image Printing



(1) ここでは ▶Color Adjustment項で作成したカラープロファイルデータでのプリントイメージ(with Profile)とカラープロファイルを使わずプリントアウトしたイメージ(without Profile)をオリジナル画像と比較することができます。

① まず Browse for Image をクリックして、印刷したい画像を選択します。
→ Original Imageに選択された画像が表示されます。

② Browse for Profileをクリックし、前項で作成したプリンタプロファイルデータを選択します。

→ without Profile、with Profile各欄に
プロファイルデータにより補正されたイメージ画像(with Profile)並びに補正しない場合の印刷イメージ(without Profile)が表示されます。
Original Imageとwith Profileの画像を比較して色合い、明るさ等同様であればモニター上の表示と同様に印刷されるでしょう。

アフターサービス

サムスンの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。
修理などアフターサービスについてのお問い合わせは、「お客様ご相談ダイヤル」にご相談ください。

■日本サムスン株式会社

●お客様ご相談ダイヤル

0120-363-905

受付時間　平日　9:00~18:00*
土日祭日 9:00~12:00　13:00~17:00*
ＦＡＸ　03–5641–9883
ホームページ　http://www.samsung.co.jp

●東京サービスセンター

〒 103-0007　東京都江東区大島2-32-8
ＴＥＬ　(03) 3683-0364
ＦＡＸ　(03) 3683-0381
受付時間　平日（土日祭日を除く）9:00~17:00*

*予期なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

索引

A

あ

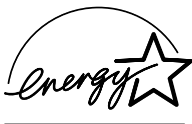
か

さ

た

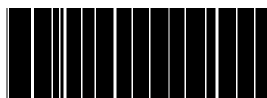
は

ま〜ら



"As an ENERGYSTAR® Partner, SAMSUNG has determined that this product meets the ENERGYSTAR® guidelines for energy efficiency."

Printed on recyclable paper


BN68-00414J-00